



2005年度 上期決算説明

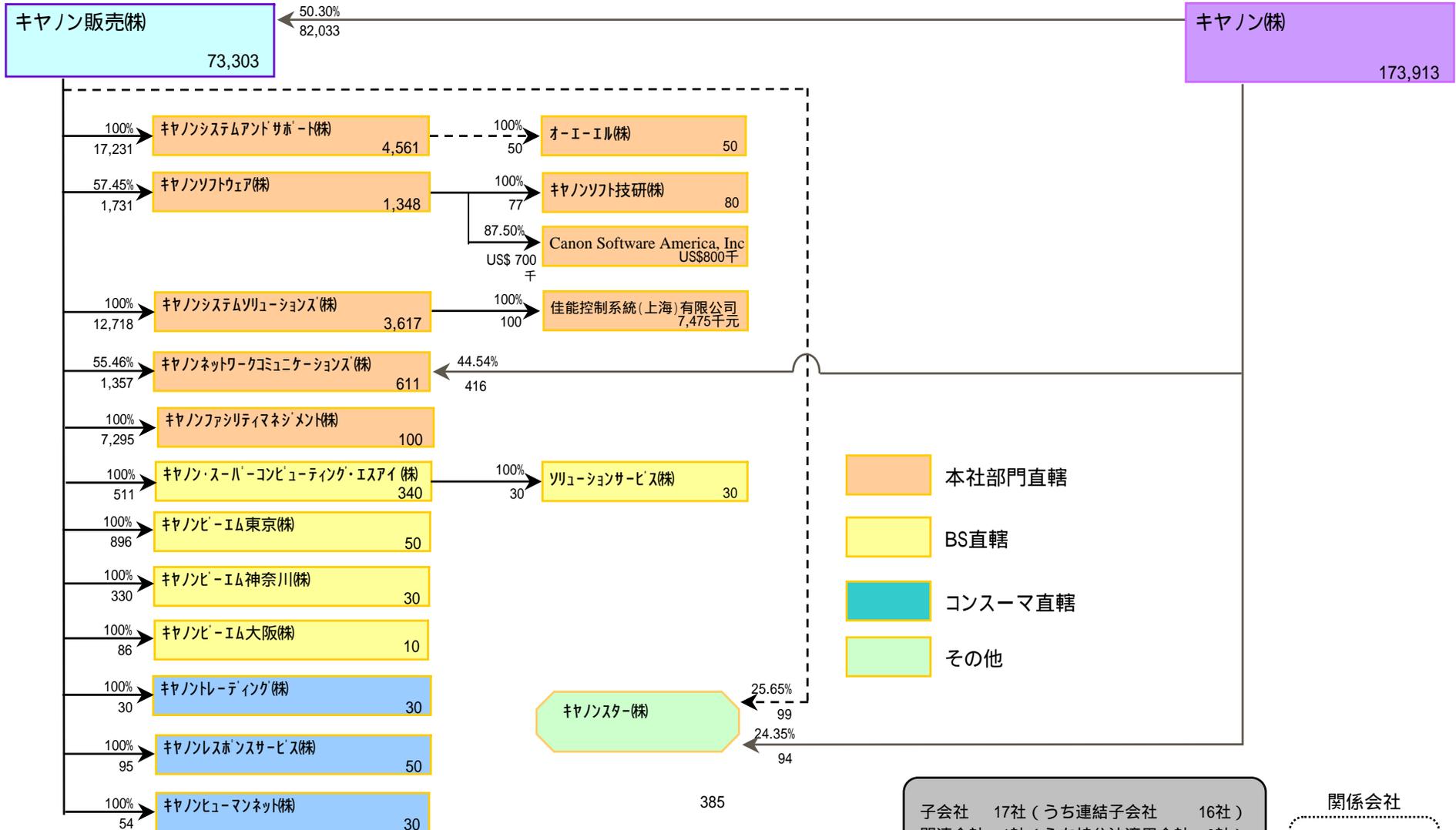
2005年 7月27日

キヤノン販売株式会社

常務取締役 川崎 正己

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

関係会社出資関係図



*1 キヤノテック(株)は、2005年1月1日付で、ファストネット(株)と合併し、社名をキヤノンネットワークコミュニケーションズ(株)に変更となりました。

*2 新潟キヤノテック(株)は、2005年1月にキヤノン(株)に売却しました。

子会社 17社 (うち連結子会社 16社)
 関連会社 1社 (うち持分法適用会社 0社)

持株比率 → 連結
 ----- → 非連結

投資簿価(百万円)

会社名
 資本金(百万円)



2005.06.30現在

1 . 連結の範囲及び持分法適用会社

	2004年	新規		除外		2005年
	12月末					6月末
連結子会社数	17	-	1	1		16
持分法適用会社数	0	-	-	-		0
合計	17	0	1	1		16

除外会社

1 新潟キヤノテック（株）をキヤノン（株）に売却しました。（2005年1月）

2 . 比較連結損益計算書

単位：億円

	2004上期	2005上期	増減	
			金額	率
売上高	3,962	3,996	34	101%
(%)	(33.2%)	(32.9%)	(0.3%)	
売上総利益	1,316	1,315	1	100%
販売費	1,178	1,181	3	
(%)	(3.5%)	(3.3%)	(0.2%)	
営業利益	138	134	4	98%
営業外収益	13	14	1	
営業外費用	37	13	24	
(%)	(2.9%)	(3.4%)	(0.5%)	
経常利益	114	135	21	118%
特別利益	0	0	0	
特別損失	11	17	6	
税引前利益	103	118	15	115%
法人税等	40	53	13	
中間純利益	63	65	2	103%

営業利益増減分析

売上の増加	11
粗利率の減少	12
経費他	3
合計	4

05年上期レンタル資産償却年数の変更（5年定率→3年定額）により売上原価が4億円、外形標準課税導入の影響により販売費が4億円増加し、従来と同一基準によった場合と比べ営業利益・経常利益がそれぞれ8億円減少しております。

3 . セグメント別売上

単位：億円

	2004上期		2005上期		増減	
	売上	構成比	売上	構成比	金額	増減率
ビジネス機器	(1,201)	(30%)	(1,160)	(29%)	(41)	(97%)
サービス・サポート	(1,161)	(30%)	(1,283)	(32%)	(122)	(111%)
ビジネスソリューション	2,362	60%	2,443	61%	81	103%
コンシューマ機器	1,076	27%	1,101	28%	25	102%
産業機器	524	13%	452	11%	72	86%
合計	3,962	100%	3,996	100%	34	101%

4 . 販売費の内訳

単位：億円

	2004上期	2005上期	増減
広告宣伝費	81	81	0
保証費	82	76	6
販売促進費	101	113	12
その他直接費	44	38	6
人件費	625	632	7
支払賃借料	52	47	5
減価償却費	21	21	0
計算費用	30	28	2
事業税（外形標準課税）	-	4	4
その他販売費	142	141	1
合計	1,178	1,181	3

*05年上期より一部費目振替があるため、それに合わせて04年上期実績を修正しております。

5 . 営業外損益の内訳

[営業外収益]

単位：億円

	2004上期	2005上期	増減
受取利息・配当金	1	1	0
受取保険配当金	5	5	0
連結調整勘定償却益	3	4	1
雑収益・その他	4	4	0
合計	13	14	1

[営業外費用]

支払利息	4	0	4
棚卸資産廃却・評価下げ	31	11	20
雑損失	2	2	0
合計	37	13	24

6 . 特別損失の内訳

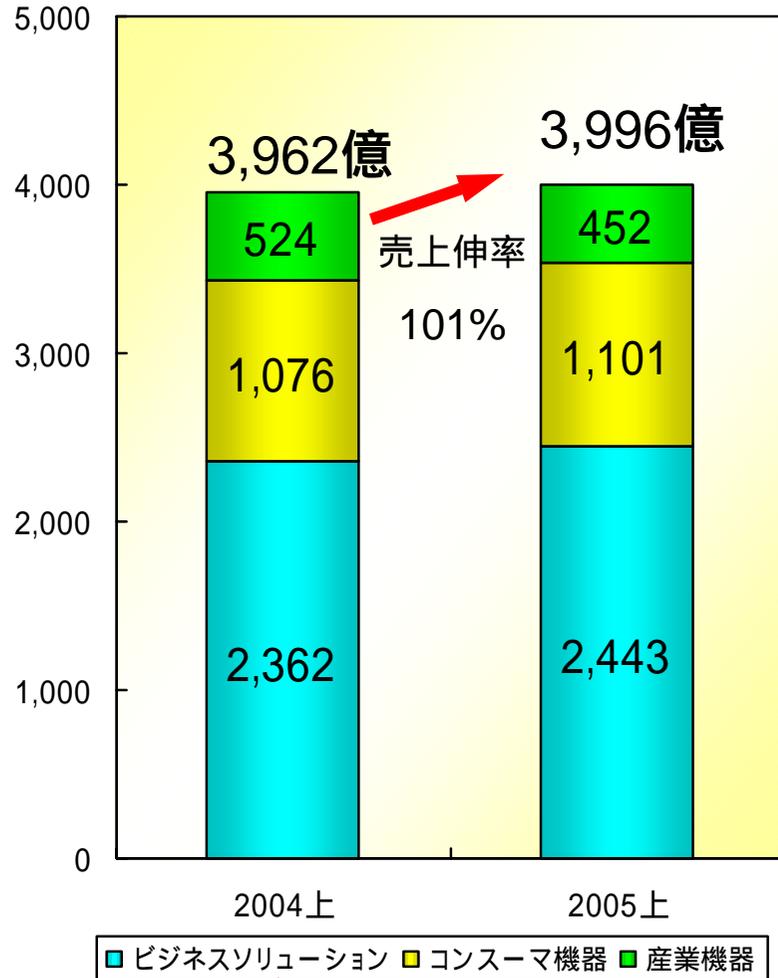
[特別損失]

単位:億円

	2004上期	2005上期	増減
固定資産臨時償却費	-	10	10
固定資産売廃却損	9	4	5
本社移転費用 (CSOL, CBM)	-	2	2
グループ統合関連費用	1	-	1
その他	1	1	0
合計	11	17	6

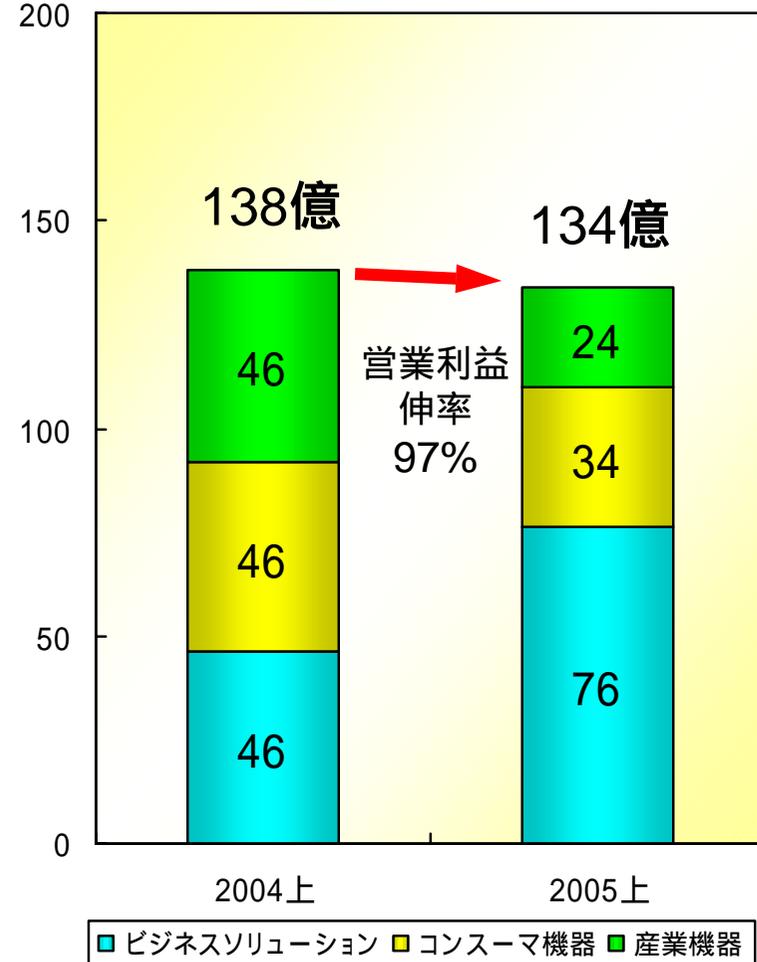
7-1. セグメント別売上・営業利益

【売上】

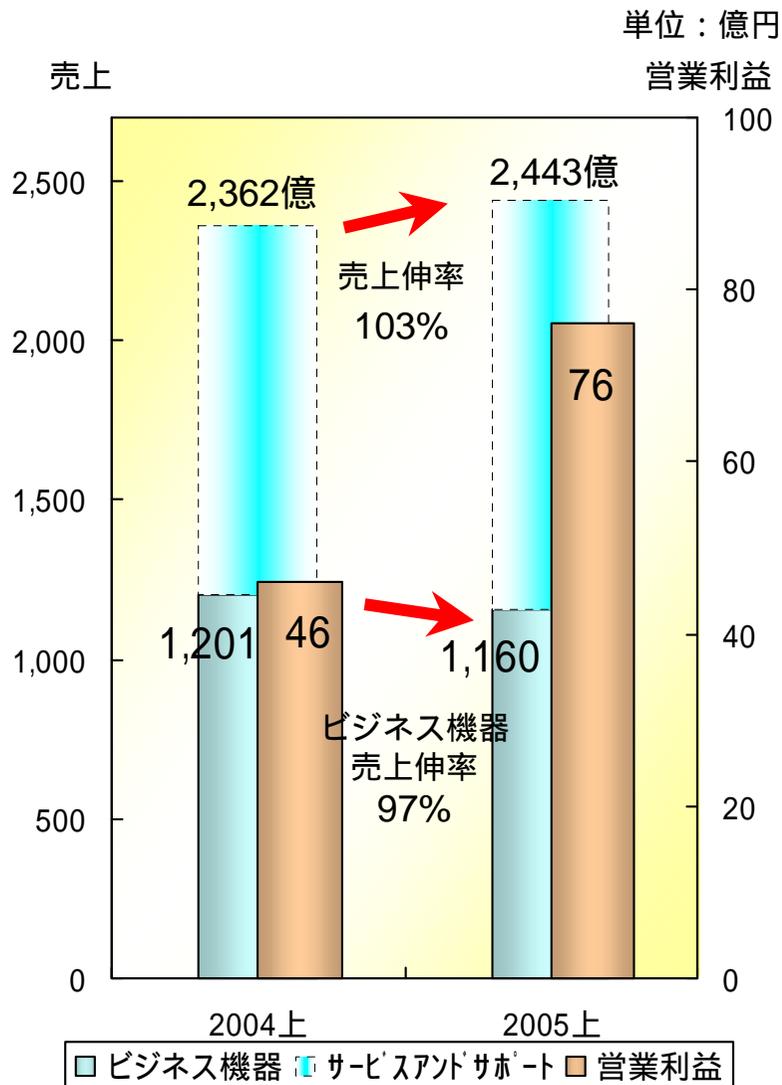


【営業利益】

単位：億円



7-2. セグメント情報 (ビジネスソリューション1)



Canon

<ビジネス機器>

[オフィスMFP]

国内市場はモノクロ機は前年割れしたが、カラー機が好調に伸び、全体で堅調に推移。

カラー機では「Color imageRUNNER」シリーズに「iR C3170/2570」を新規投入してラインアップを強化し、カラーシフトを促進。

カラー機売上比率：42% (単体、台数)

[LBP]

国内市場はモノクロ機の減少傾向が続いたが、カラー機は拡大。

カラー機でA4対応「Satera LBP5200」、A3対応で機能拡張システム「MEAP-Lite」搭載の「Satera LBP5900/5600」を新規投入し、堅調な売上を確保。

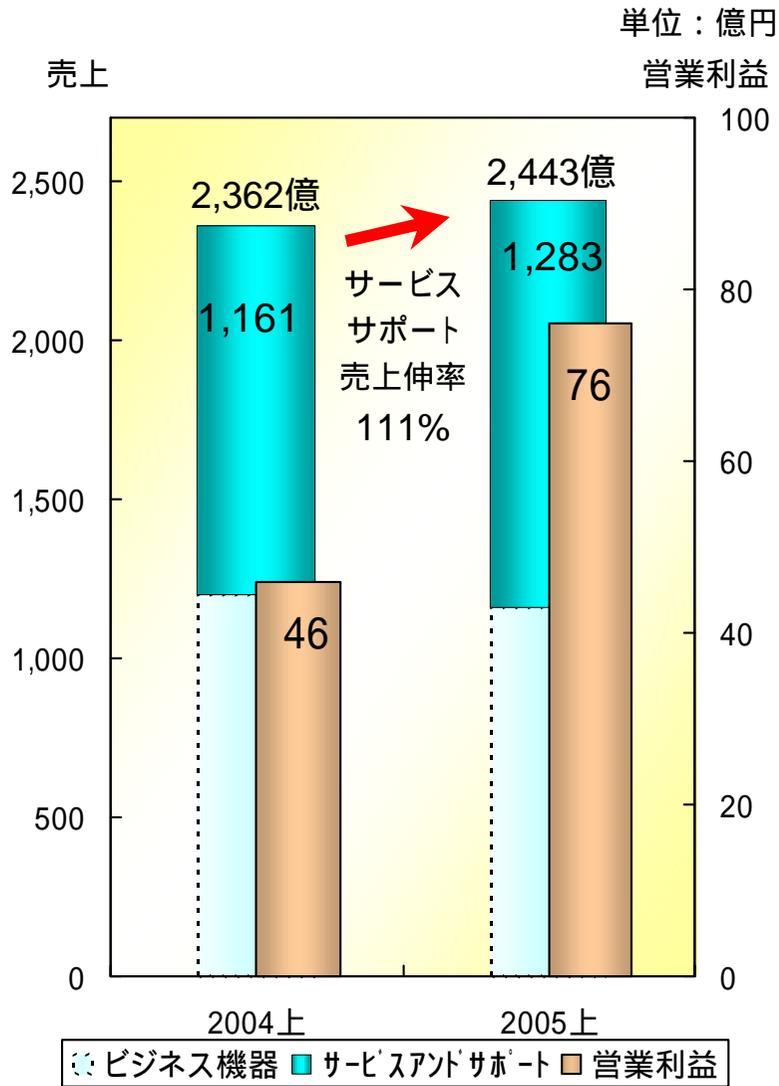
トナーカートリッジは、カラーカートリッジが順調に売上を拡大。

トナーカートリッジ前年同期比：101% (単体、金額)

[その他]

汎用PPC用紙の売上を政策的に削減。

7-3. セグメント情報 (ビジネスソリューション2)



Canon

<サービス・サポート>

[保守サービス]

オフィスMFPのカラーシフトの進展を受け順調に売上を拡大。保守サービスをパッケージ化した「キヤノンサービスパック」、複数のビジネス機器をカバーする「キヤノン・ケア・ギャランティ」も順調に推移。

キヤノンシステムアンドサポート(株)はカラーMFPを牽引役に、機器の販売と保守サービスで順調に売上を拡大。

保守サービス売上：751億円

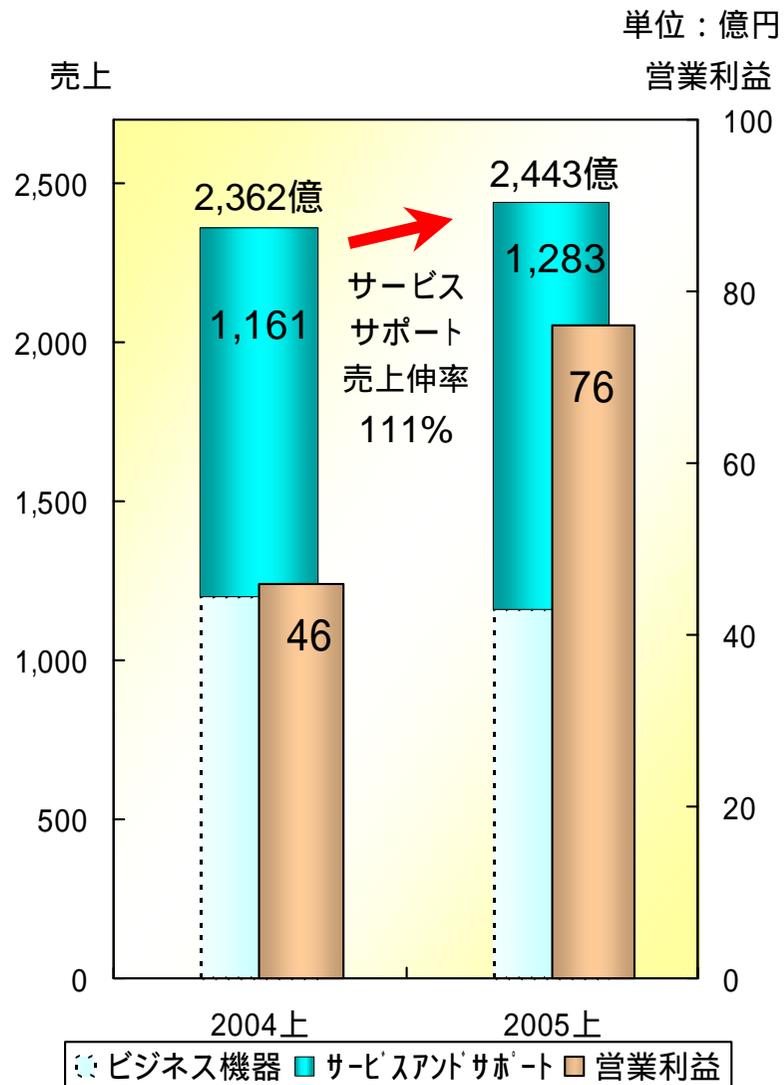
(前年同期比：102%)

[ITサービス]

個人情報保護法、e文書法の施行にあたり、ドキュメントソフトの「imageWARE」シリーズ、「ICカード個人認証システム」「Scan To Office Pro」などのMEAPアプリケーションなどが大きく成長。MEAPアプリケーションは商談の差別化要因となった。

日本オラクルと提携し、中堅・中小企業向けERP(統合基幹業務)パッケージソフト「キヤノン DECISION SUITE」を発売。

7-4. セグメント情報 (ビジネスソリューション3)



キヤノンソフトウェア(株)はキヤノン製品関連のソフト開発が順調に推移するとともに、Webアプリケーションの自動生成ツール「Web Performer(ウェブパフォーマ)」を発売するなど商品ラインアップを強化。

キヤノンシステムソリューションズ(株)は、ERPやマイグレーション(プログラムやデータの移行)ビジネスなどのSI&サービス事業、及び独自開発製品「GUARDIANシリーズ」を中心としたセキュリティソリューション事業が順調に推移し、売上を拡大。

キヤノンネットワークコミュニケーションズ(株)(キヤノテック(株)とファストネット(株)の合併により1月1日付で発足)はネットワーク構築ビジネスが好調に推移したほか、インターネットデータセンター事業の育成に注力。

キヤノンシステムアンドサポート(株)は中小企業向けの基幹業務ソフト、グループウェア、セキュリティ関連等を核として小型ソリューションビジネスが順調に拡大。

ITサービス売上：532億円(前年同期比：125%)

7-5 . 主要関係会社実績

単位：億円

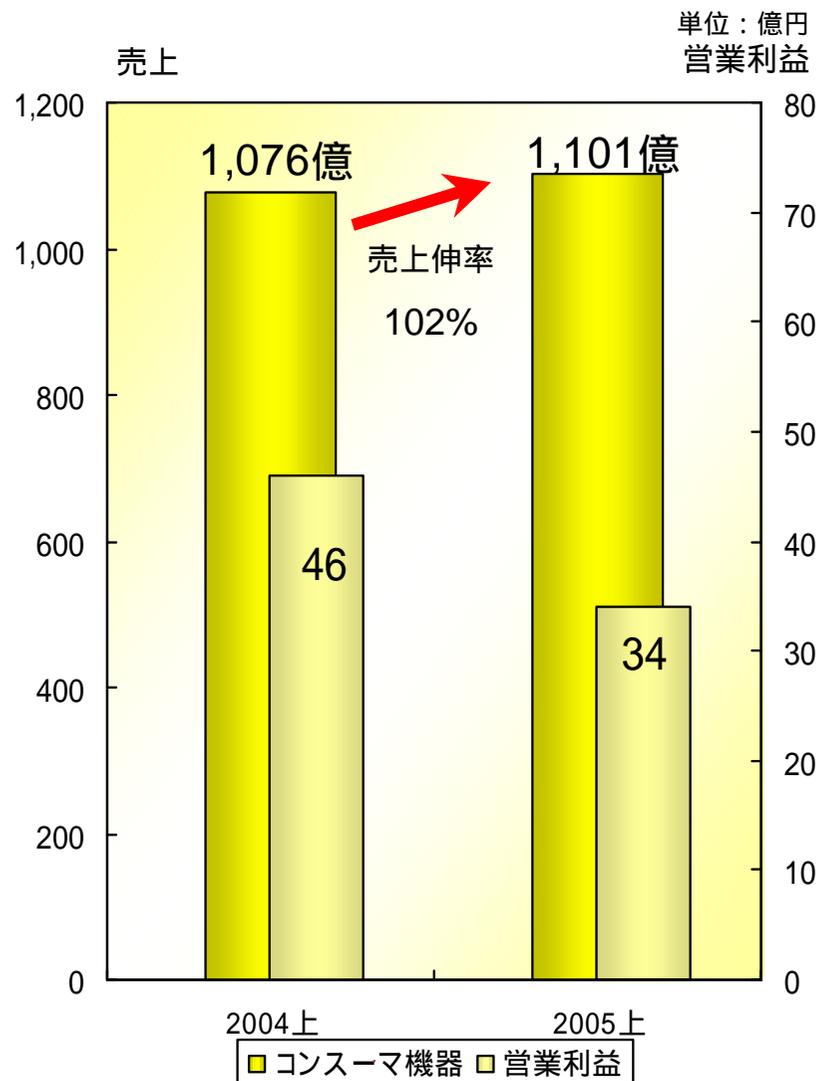
	2004上期		2005上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
キヤノンシステムアンドサポート（株）	487	10	519	14	32	4
キヤノンソフトウェア（株）	79	3	83	5	4	2
キヤノンシステムソリューションズ（株）	127	6	176	6	49	0
キヤノンネットワークコミュニケーションズ（株） 旧：キヤノテック（株） ^注	24	1	40	1	16	0

金額は連結消去前のものです。

注 キヤノテック（株）はファストネット（株）と合併しキヤノンネットワークコミュニケーションズ（株）に社名変更いたしました。（2005年1月）

2004年上期は旧キヤノテック（株）単独の金額です。

7-6. セグメント情報（コンシューマ機器）



Canon

[デジタルカメラ]

国内市場はコンパクトは成熟化、一眼レフは引き続き拡大。

コンパクトでは「IXY DIGITAL 600」「IXY DIGITAL 55」、一眼レフでは「EOS Kiss Digital N」などを新規投入し、それぞれトップシェアを継続。交換レンズも好調に推移。

[デジタルビデオカメラ]

「FV M30」などの3機種を新規投入し、ラインアップを強化。昨年業界3位となったシェアを維持。

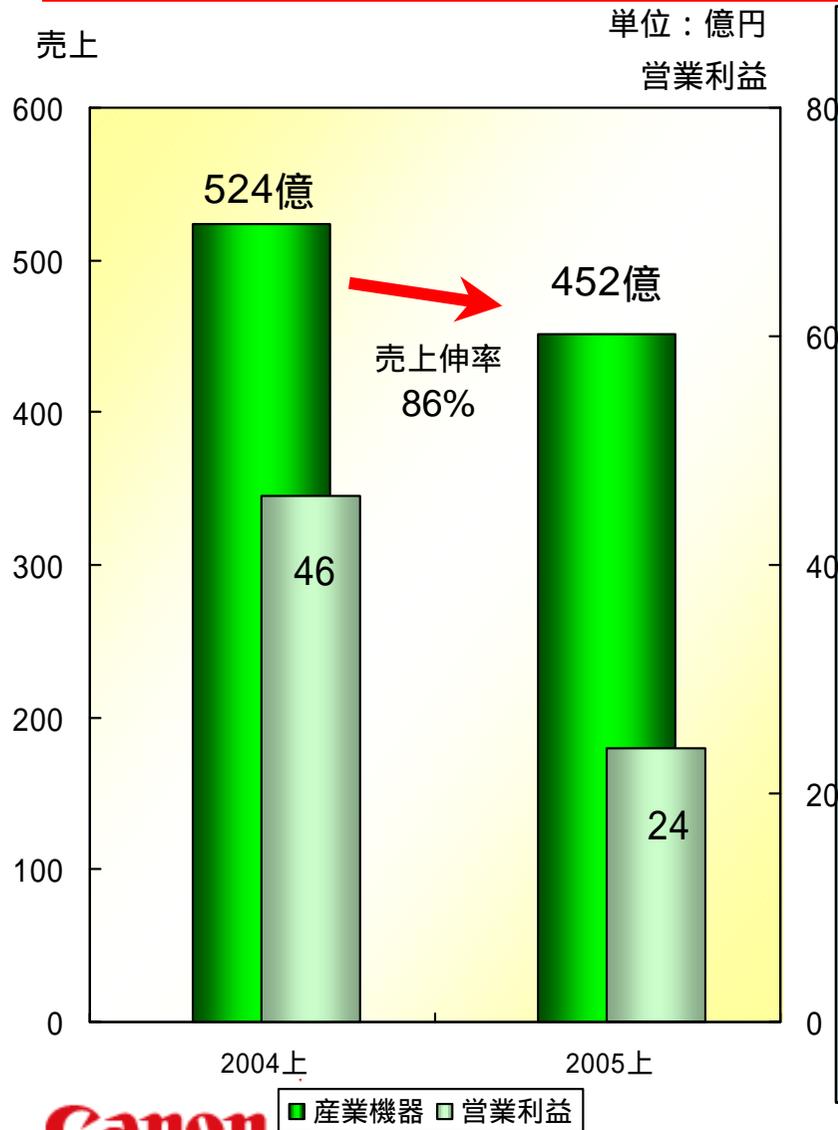
[インクジェットプリンタ]

国内市場はSFP(単機能機)が縮小し、MFP(複合機)が伸長。

「高画質」フォトプリンタとしての訴求を行い、ホームプリント需要を喚起。インクカートリッジやフォト用紙も好調に推移。

インクカートリッジ 前年同期比:116%(単体、金額)

7-7. セグメント情報（産業機器）



[半導体機器]

国内市場は昨年後半から下降局面に入り、厳しい状況で推移。

顧客密着型のサポート体制などにより、半導体露光装置の国内トップシェアを維持。

液晶基板露光装置では受注活動に注力。

[光機]

医療機器のX線デジタルカメラは、主力の「CXDI-50G」の導入が病院や検診施設で進み、順調に売上を拡大。

8 . 比較連結貸借対照表

単位：億円

	2004.12	2005.6	増減		2004.12	2005.6	増減
流動資産	3,352	3,075	277	流動負債	1,958	1,621	337
現預金・有価証券	988	1,174	186	買掛債務	1,422	1,146	276
売掛債権	1,664	1,375	289	未払費用	297	239	58
棚卸資産	569	407	162	未払税金等	92	63	29
繰延税金資産	57	52	5	引当金	47	56	9
その他流動資産	74	67	7	その他流動負債	100	117	17
固定資産	1,471	1,503	32	固定負債	496	526	30
有形固定資産	1,029	1,039	10	繰延税金負債	2	2	0
無形固定資産	54	52	2	退職給付引当	447	478	31
投資その他の資産	388	412	24	連結調整勘定	19	18	1
（投資有価証券）	(43)	(72)	(29)	その他固定負債	28	28	0
（繰延税金資産）	(231)	(228)	(3)	負債合計	2,454	2,147	307
（差入保証金）	(93)	(91)	(2)	少数株主持分	27	40	13
（その他）	(21)	(21)	(0)	資本金	733	733	0
				資本剰余金	825	825	0
				利益剰余金	786	834	48
				その他	2	1	1
				資本合計	2,342	2,391	49
資産合計	4,823	4,578	245	負債・少持・資本合計	4,823	4,578	245

商品 ・ 修理部品 ・ 仕掛品 ・ 貯蔵品

株主資本比率 48.5% 52.2%

Canon

9 . 流動資産の状況

売掛債権・棚卸資産

単位：億円

	2004年12月末		2005年6月末		増減	
	金額	日数	金額	日数	金額	日数
売掛債権	1,664	72.4	1,375	62.8	289	9.6
棚卸資産	569	24.8	407	18.6	162	6.2
合計	2,233	97.2	1,782	81.4	451	15.8

日数は、過去6ヶ月の平均売上高より算出しております。

10．比較連結キャッシュ・フロー

	[2004上]	[2005上]	単位:億円 増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	103	118	15
減価償却費	41	58	17
売上債権の増減	54	286	232
棚卸資産の増減	2	162	160
仕入債務の増減	135	275	140
法人税等の支払額	44	68	24
その他増減	25	12	37
合計	46	269	223
投資活動によるキャッシュ・フロー	40	83	43
フリー・キャッシュ・フロー	6	186	180
財務活動によるキャッシュ・フロー	120	17	103
現金及び預金の期首残高	1,238	988	250
連結子会社増減に伴う増減額	-	17	17
現金及び現金同等物の期末残高	1,124	1,174	50

Canon

2005年業績予想

11-1 . 業績予想 (年間)

単位:億円

	2004年 (A)			2005年 (B)			増減(B-A)		
	上期	下期	実績	上期 実績	下期 計画	年間 計画	上期	下期	年間
売上高	3,962	4,193	8,155	3,996	4,254	8,250	34	61	95
(率)	(3.5%)	(3.7%)	(3.6%)	(3.3%)	(3.5%)	(3.4%)	(0.2%)	(0.2%)	(0.2%)
営業利益	138	155	293	134	148	282	4	7	11
(率)	(2.9%)	(3.1%)	(3.0%)	(3.4%)	(3.4%)	(3.4%)	(0.5%)	(0.3%)	(0.4%)
経常利益	114	130	244	135	143	278	21	13	34
(率)	(1.6%)	(1.4%)	(1.5%)	(1.6%)	(1.8%)	(1.7%)	(0.0%)	(0.4%)	(0.2%)
当期純利益	63	61	124	65	78	143	2	17	19

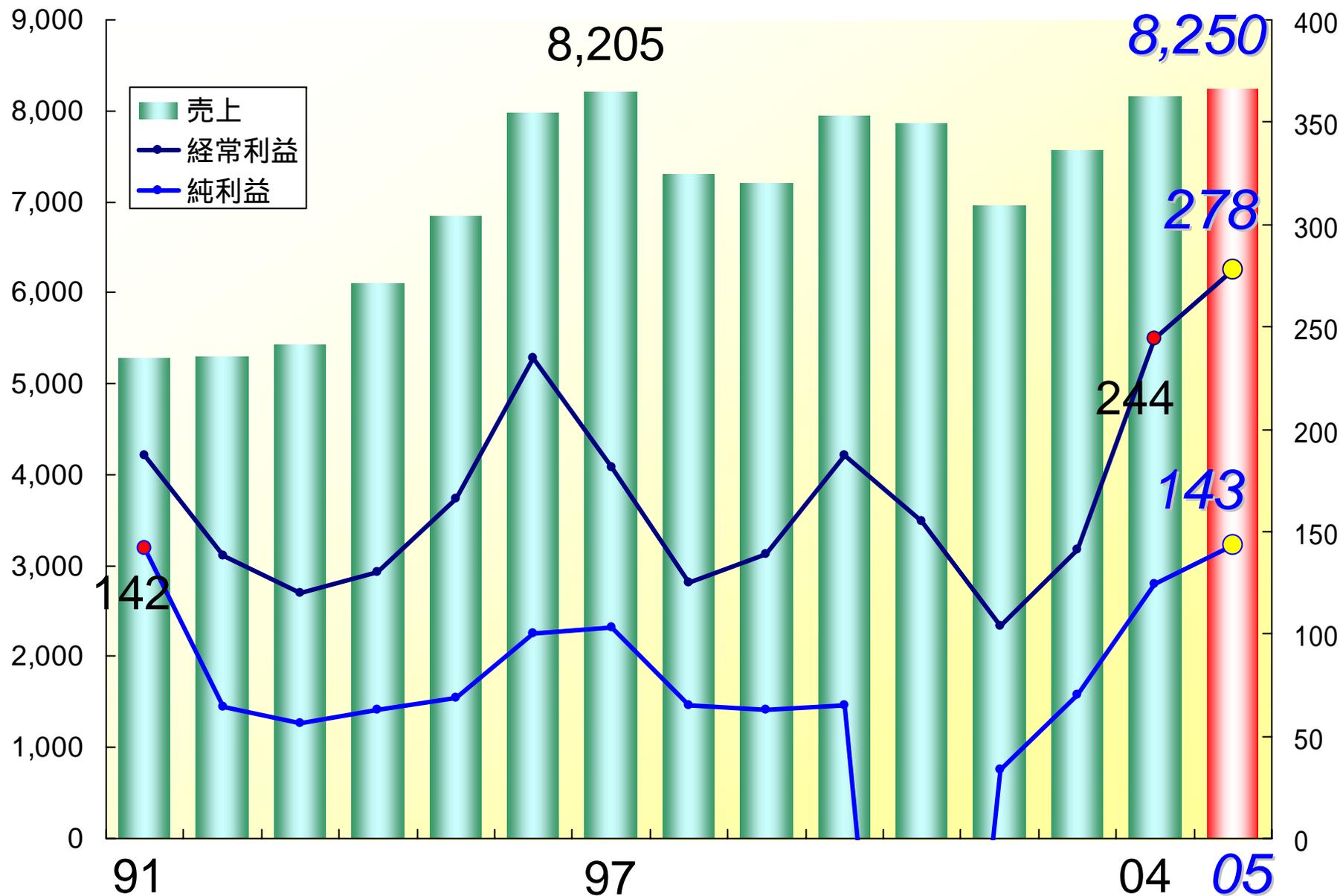
11-2 . 業績予想（年間）公表値比較

単位:億円

	05.4.21発表 (A)			05.7.26発表 (B)			増減(B-A)		
	上期 計画	下期 計画	年間 計画	上期 実績	下期 計画	年間 計画	上期	下期	年間
売上高	4,050	4,200	8,250	3,996	4,254	8,250	54	54	0
(率)	(2.5%)	(3.5%)	(3.0%)	(3.3%)	(3.5%)	(3.4%)	(0.8%)	(0.0%)	(0.4%)
営業利益	102	148	250	134	148	282	32	0	32
(率)	(2.5%)	(3.4%)	(3.0%)	(3.4%)	(3.4%)	(3.4%)	(0.9%)	(0.0%)	(0.4%)
経常利益	102	143	245	135	143	278	33	0	33
(率)	(1.1%)	(1.9%)	(1.5%)	(1.6%)	(1.8%)	(1.7%)	(0.5%)	(-0.1%)	(0.2%)
当期純利益	45	80	125	65	78	143	20	2	18

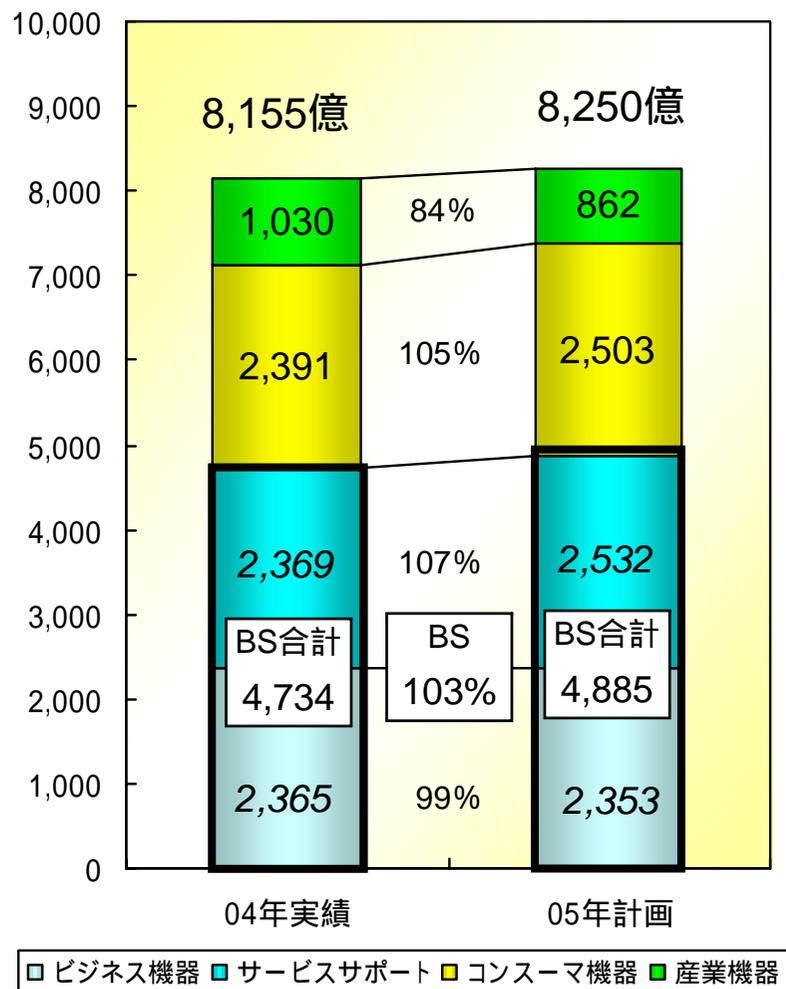
11-3. キヤノン販売グループ 連結財務実績推移

単位：億円



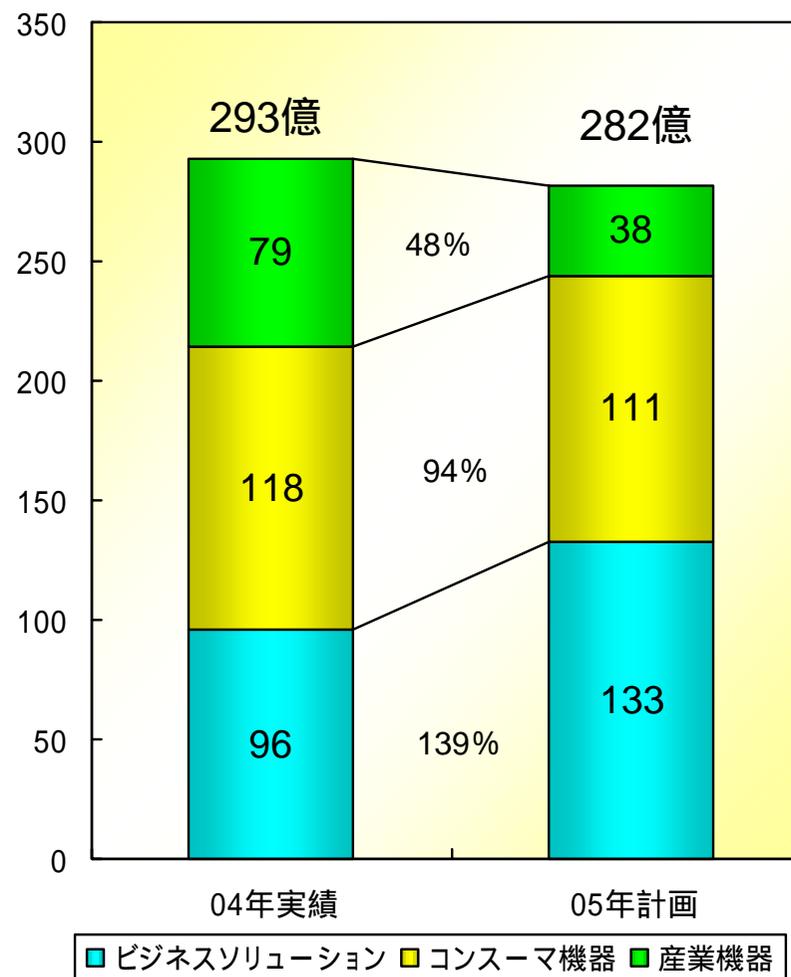
11-4.年間セグメント別売上・営業利益

【売上】



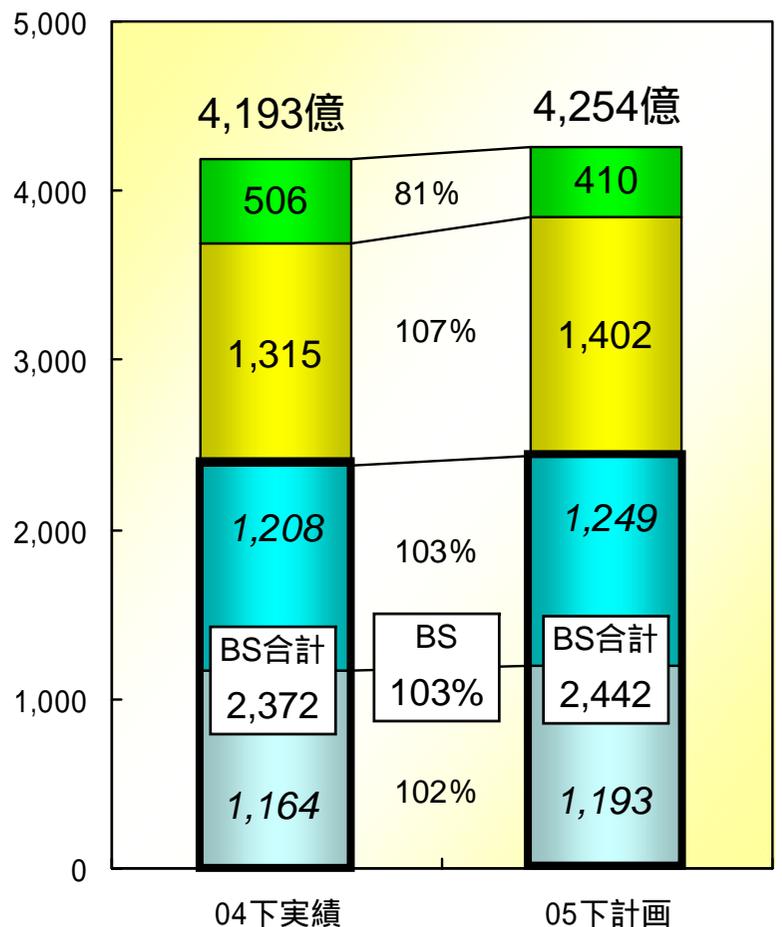
【営業利益】

単位：億円



11-5. 下期セグメント別売上・営業利益

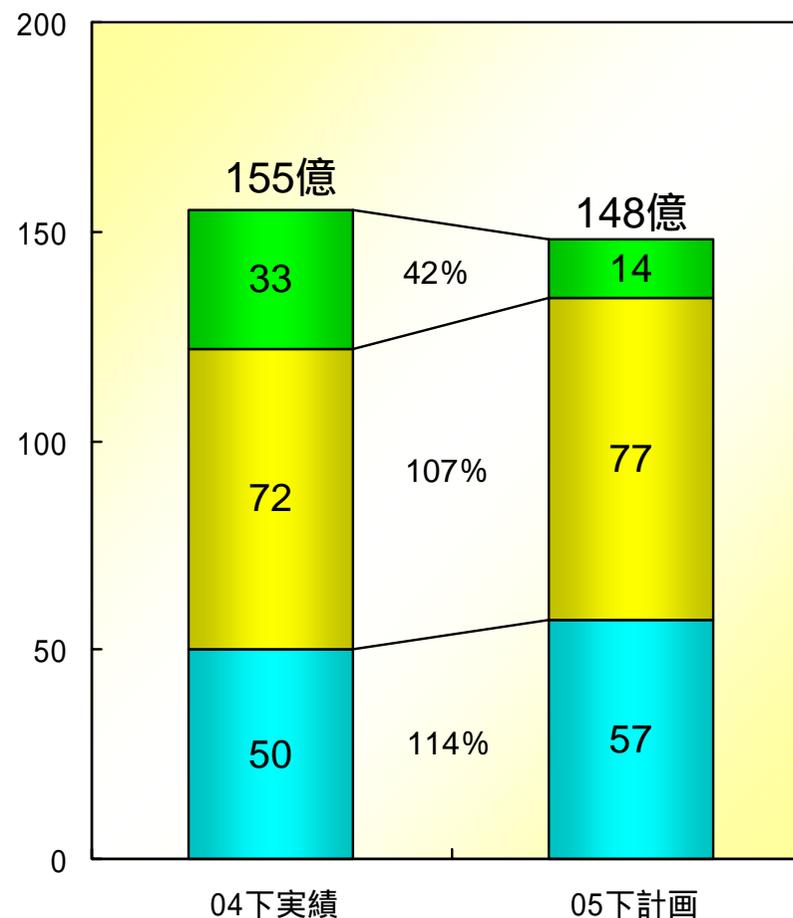
【売上】



□ ビジネス機器 □ サービスサポート □ コンシューマ機器 □ 産業機器

【営業利益】

単位：億円



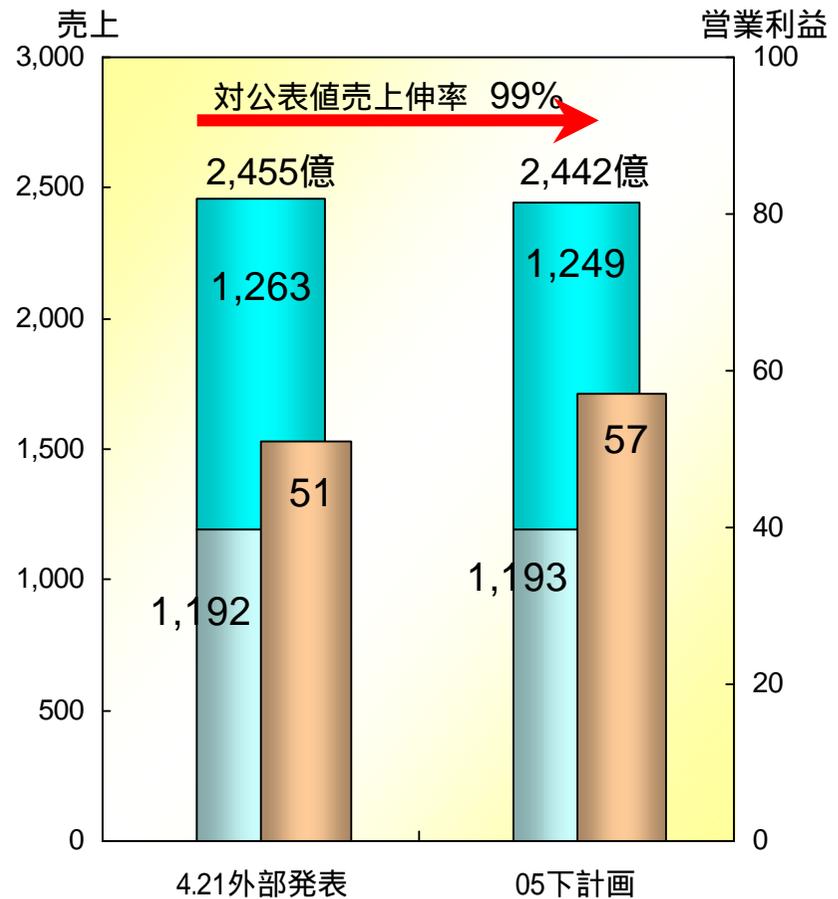
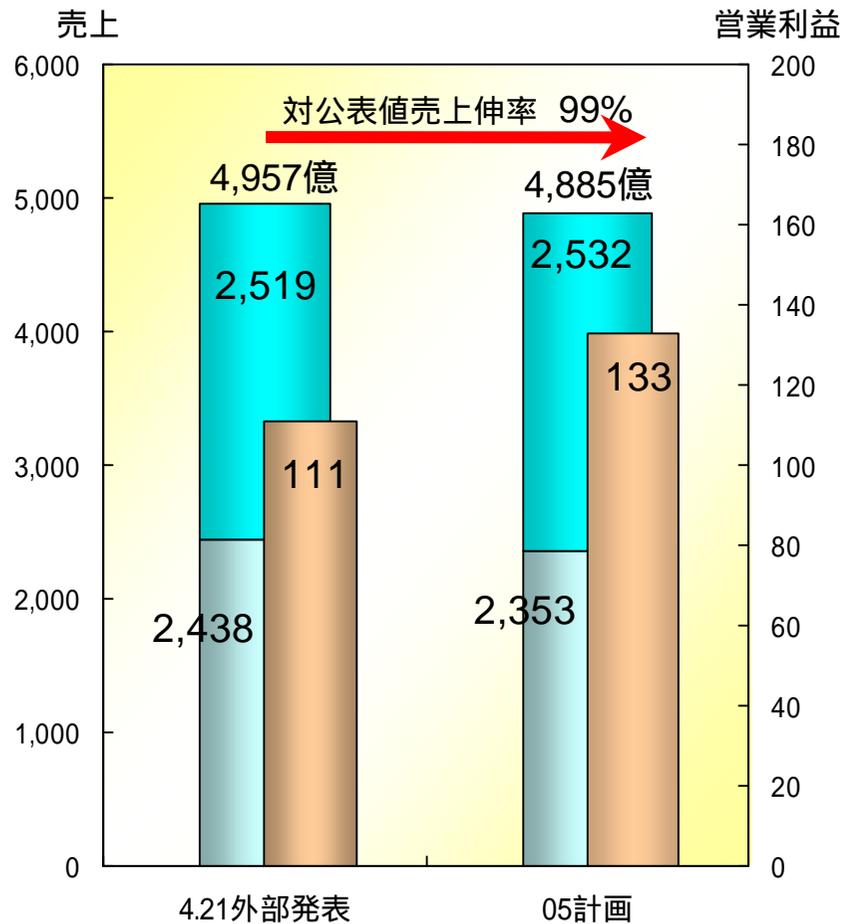
□ ビジネスソリューション □ コンシューマ機器 □ 産業機器

11-6.業績予想（ビジネスソリューション）

【年間】

【下期】

単位：億円



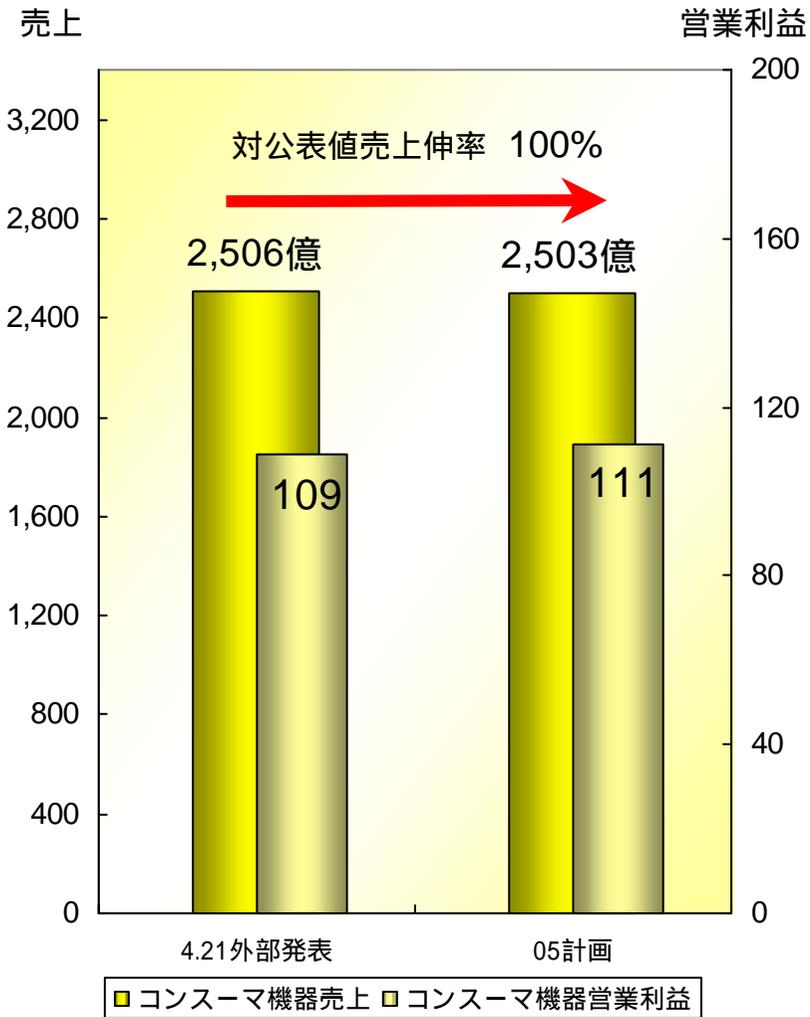
□ ビジネス機器売上 □ サービスアンドサポート売上 □ 営業利益

□ ビジネス機器売上 □ サービスアンドサポート売上 □ 営業利益



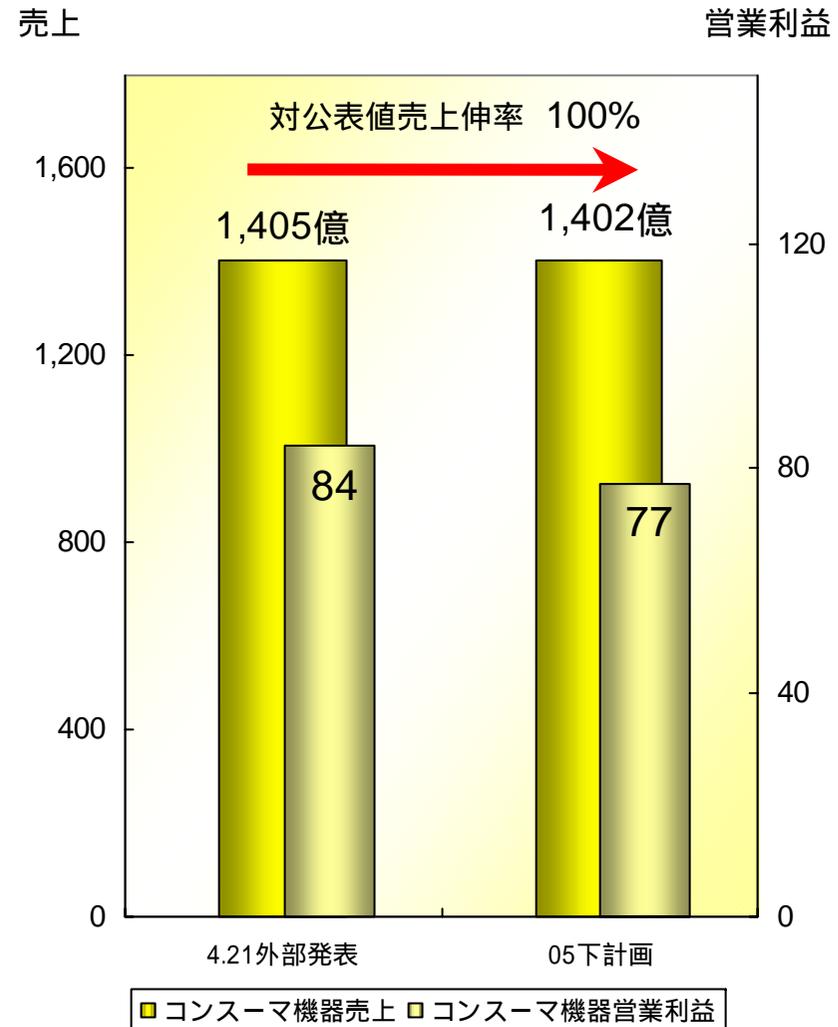
11-7.業績予想（コンシューマ機器）

【年間】



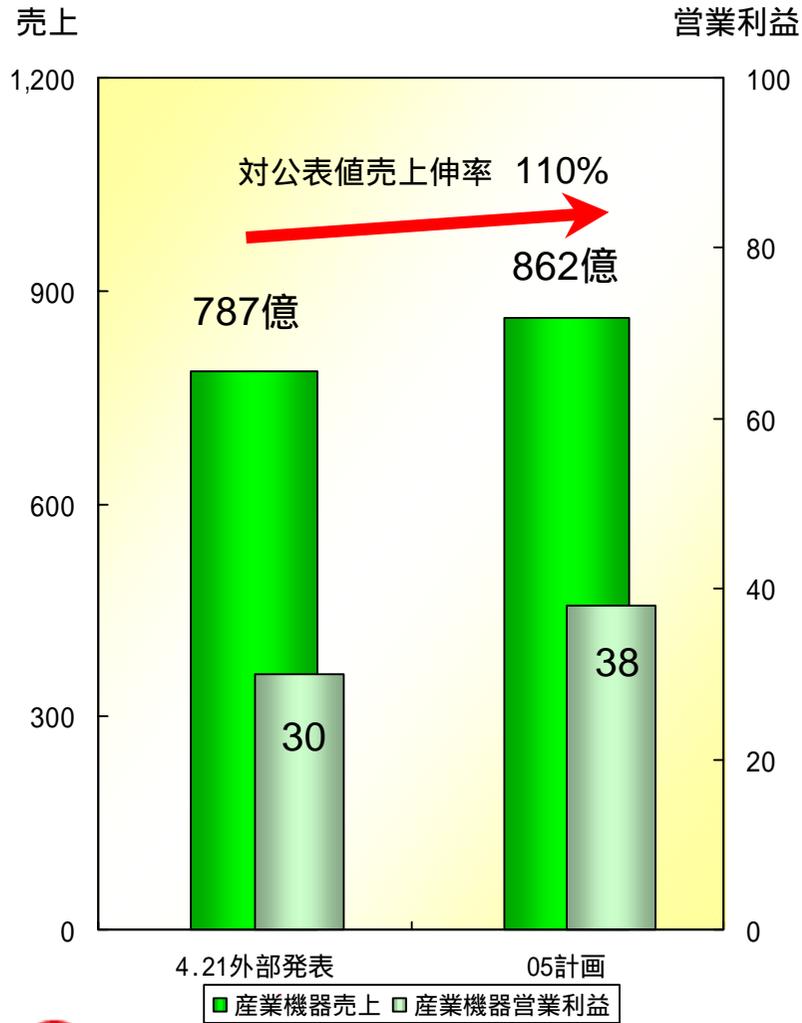
【下期】

単位：億円



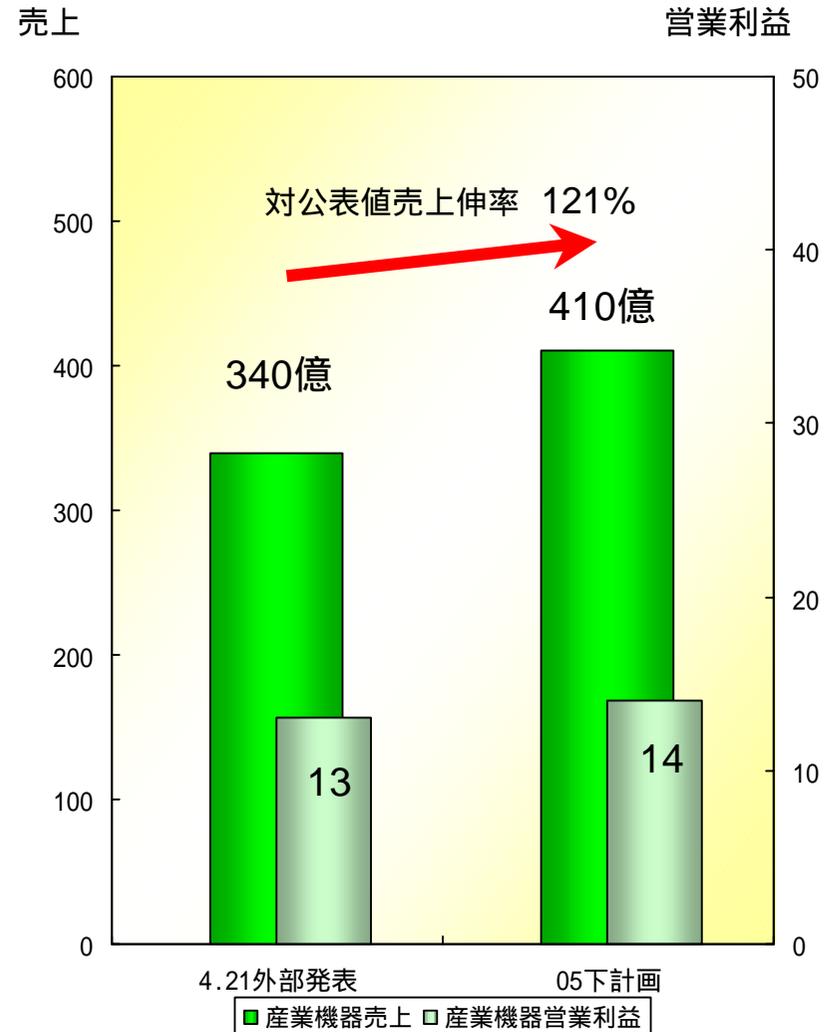
11-8. 業績予想（産業機器）

【年間】



【下期】

単位：億円
営業利益



12 . 設備投資及び減価償却費

	2004年	2005年		
	実績	上期実績	下期計画	計
取 得 額	78	63	35	98
減 価 償 却	72	50	50	100

[単独]

取 得 額	69	53	35	88
減 価 償 却	67	47	45	92

(単独内訳)

レ ン タ ル	45	39	15	54
---------	----	----	----	----